

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年11月8日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【固体廃棄物貯蔵庫第1棟西側の瓦礫類収納容器下部からの水の滴下について】 当社社員が、固体廃棄物貯蔵庫第1棟西側に設置されている瓦礫類収納容器(以下、コンテナという)下部から水の滴下を確認。 水は舗装面(地面)に滴下しており、吸着マットにて拭き取り済み。 また、側溝側への流入が無い事を確認。 当該コンテナについては、補修および水抜きを実施済み。 敷地境界モニタリングポスト、構内排水路モニタ、構内ダストモニタ等に有意な変動なし。 今後、原因究明および再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	10月29日
2	<p>【既設多核種除去設備(B)系クロスフローフィルタ逆洗用装置(7B)のエアホースからの空気漏えいについて】 当社社員が、既設多核種除去設備(B)系の点検後の復旧において、クロスフローフィルタ逆洗用装置(7B)に駆動用空気を供給するエアホースの根元から空気が漏えいしていることを確認。 点検停止中の既設多核種除去設備(A)系クロスフローフィルタ逆洗用装置(3A)のエアホースを移設し、空気漏えいがないことを確認。 外したエアホースを確認したところ、亀裂を確認。 今後、今回移設したエアホースを含め、既設多核種除去設備の全てのクロスフローフィルタ逆洗用装置エアホースを交換予定。</p>	GⅢ	11月1日
3	<p>【固体廃棄物貯蔵庫第1棟西側の瓦礫類収納容器下部からの水の滴下について】 福島県職員が、固体廃棄物貯蔵庫第1棟西側に設置されている瓦礫類収納容器(以下、コンテナという)2基の下部から水の滴下を確認。 1基目は舗装面(地面)、2基目は当該コンテナの下に設置しているコンテナの上に滴下しており、いずれも吸着マットにて拭き取り済み。 また、側溝側への流入が無い事を確認。 いずれのコンテナも補修および水抜きを実施済み。 敷地境界モニタリングポスト、構内排水路モニタ、構内ダストモニタ等に有意な変動なし。 今後、原因究明および再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	11月1日